



第57期 中間報告書

2015年4月1日～2015年9月30日

I T で 育 つ ビ ジ ネ ス !

- P1 株主の皆さまへ
- P2 事業概要と売上構成
- P3 トピックス
- P6 財務ハイライト
- P7 連結財務諸表
- P9 会社概要
- P11 市場の動きとITFOR

株式会社アイティフォー

金融機関向けシステム好調続く 四半期純利益は過去最高益を更新

株主の皆さまには日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。第57期中間報告書をお届けするにあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。

当社グループでは主力商品である金融機関向けプロダクトを中心に積極的な営業活動を行っております。注力市場として取り組んでいる公共分野においては、昨年グループ会社化したBPOを営む子会社とシナジー効果を発揮できるよう取り組んでおります。また、流通・小売業では、オムニチャネル戦略に基づき、実店舗のシステムと自社ECサイト、さらに複数のECモールとも連携するシステム開発案件が増加しております。

今上期の売上高は、好調が続く金融機関向けの案件に加え、流通・小売業向けの案件が牽引し、前年同期比二桁増収となりました。また、利益面では前年同期に多額のコストをかけた金融機関や地方自治体向け次世代パッケージへの研究開発費の反動減の影響もあり大幅増益、四半期純利益は過去最高益を更新いたしました。

本年6月、当社グループでは3カ年の中期経営計画(Step Up Next 150)を公表いたしました。今期はその初年度であり、当社グループにとっては非常に重要

な年度であると認識しております。上期の好調な決算を持続させ、中期経営計画で掲げた2018年3月期の売上高150億円、営業利益20億円、ROE 10%以上の達成に向けて引き続き努力してまいります。

株主の皆さまには引き続き変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



President and CEO

Kiyoshi Higashikawa

代表取締役社長

東川 清

組み合わせることで、 さらなる強みを発揮する 7つの事業

システムソリューション-1

フィナンシャルシステム

銀行・信販・クレジット会社向けの債権管理・回収システムのほか、住宅ローンや各種個人ローン自動審査支援システムなど、ローンの貸出から管理・回収まで、一貫してサポートするシステムを提供しています。

システムソリューション-2

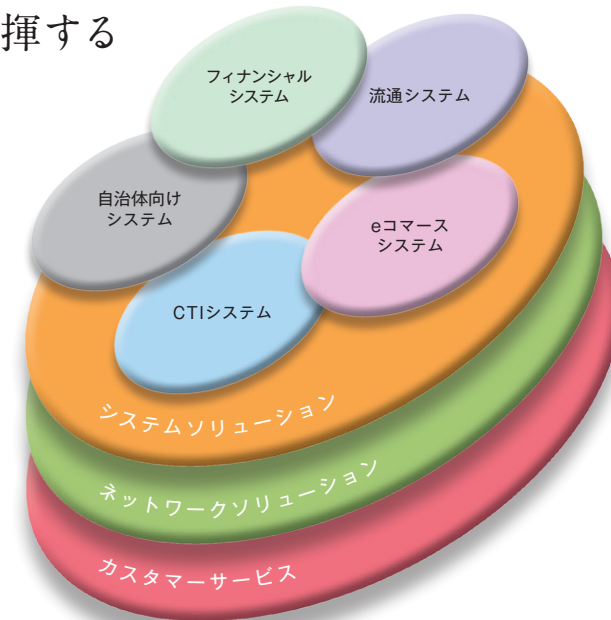
自治体向けシステム

地方自治体において全庁利用への展開が可能な公債権・私債権の統合型徴収管理システムを提供するとともに、文書発送や電話催告などの業務まで請け負うBPOも手がけています。

システムソリューション-3

CTIシステム

音声のデジタル録音システムをベースに、最先端のコールセンターシステムの設計から開発・導入・保守・オペレーターの質的向上まで、網羅的にサポートするシステムを提供しています。高度な会話分析や声紋認証など、新しいアプリケーションにも取り組んでいます。



ネットワークソリューション

企業のネットワーク構築に関するコンサルティングから運用・保守・管理まで、全範囲をカバーします。情報漏えいや個人情報保護対策など、独自のソリューションも展開しています。NTT東日本及びNTT西日本が2015年2月に開始した光回線のサービス卸「光コラボレーションモデル」を活用し、「フレッツ光ネクスト」を「アイティフォー光」のブランドで提供しています。

カスタマーサービス

24時間365日、常にお客さまのシステムを保守・監視する体制を確立し、システム構築のコンサルティングから運用・管理・緊急保守まで、トータルにシステム運営をサポートしています。

システムソリューション-4

流通システム

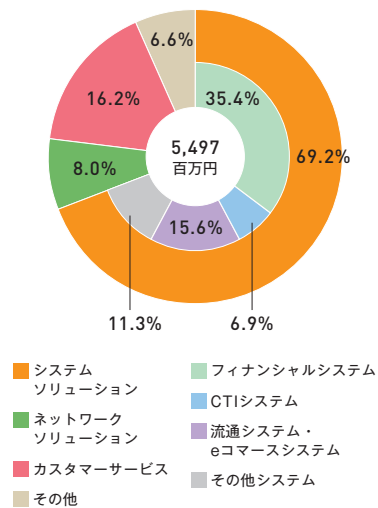
百貨店や量販店における基幹システムを提供しています。会社の規模を問わず、すべての小売業でリアルタイムな情報提供を実現します。リアル店舗とECサイトで別々に管理していた顧客情報や在庫情報などを一元管理するオムニチャネルシステムの受注が好調です。

システムソリューション-5

eコマースシステム

高度な情報技術と柔軟なカスタマイズにより、ECサイトを運営する企業に、売上拡大のためのeコマースシステムを提供しています。Amazon.co.jpや楽天市場など、複数のECモールと自社サイトの受注や在庫を連携するシステムも提供しています。

事業部別売上構成比



Topics

1

JPNホールディングス株式会社様
ジェーピーエヌ債権回収株式会社様

「TCS サービサー版延滞債権管理システム」導入により、買取債権管理・業務代行システムを全面刷新

集金代行から中長期延滞債権まで幅広いサービスをグループ展開するJPNホールディングス株式会社様と、その事業子会社で小口無担保債権回収のトップアウトソーサーであるジェーピーエヌ債権回収株式会社様から「TCS サービサー版延滞債権管理システム」をご採用いただきました。

サービサー業界の市場が縮小するなか、同社はシステムコスト削減など、より戦略的な投資のため、システムの切り替えを検討していました。本システムの導入実績、お取引先からの評価、法改正への柔軟な対応などを評価いただき、この度の採用に至りました。

本システムは、大口提携先との業務受

託処理の自動化、貸金業法など法的要件への対応、入金処理の効率化などを実現します。また、データや文書の自由な出力・加工ができることから、従業員の残業時間の削減など、すでに導入効果を発揮しています。

本システムは2015年4月に一部稼働を始めており、2016年上期に完全移行を目指しています。グループ会社でコールセンター業務を行う株式会社ヒューマンプラス様との共同利用により、さらに幅広い業務が可能になります。



フィナンシャル
システム

サービサー

サービサーとはサービサー法（債権管理回収業に関する特別措置法）に基づき法務大臣から営業許可を得た上で、金融機関・ノンバンクなどから委託を受けて、または買い取って特定金銭債権の回収業務を行う専門企業です。債権管理回収業のプロとして、不良債権処理の円滑化に貢献しています。サービサー（Servicer）の語源は債権回収に関するさまざまなサービスを総合的に提供することからきています。

用語解説

Topics

2

三井住友トラスト・パナソニック
ファイナンス株式会社様

消費者向け「リフォームローンWeb申込サイト」を構築

三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社様（SuMiTPFC）から、2015年5月にリフォームローンWeb申込サイト「Living Partner」構築の受注を獲得し、10月9日にリニューアルオープンいたしました。

SuMiTPFC様は、銀行とメーカーの多様なチャンネルに強みを持ち、リテールの近代化への取り組みを加速されている総合ファイナンス企業様です。

リニューアル前のサイトは、リフォームローンを取り扱う提携店様向けに開発されたもので、お客様が提携店様に来店しての申し込みが必要でした。

この度のサイトは、お客様がパソコン等から直接アクセスし、ローン申し込みが手軽に行える形態へと機能が拡張されました。

SuMiTPFC様は消費者向けのサイト構築に本格的に取り組まれたこともあり、サイト構築にあたってはITFOR

が持つさまざまな金融ソリューションの構築実績や経験、そしてeコマースで培った消費者向けサービスを融合した提案がご採用に繋がりました。

SuMiTPFC様の希望要件を充たした

サイトであり、予定通りの納期で稼働ができたと高い評価もいただきました。

これからもITFORは、SuMiTPFC様へ各種効果的なソリューションをご提案し力強いサポートを行ってまいります。

フィナンシャル
システム



三井住友トラスト・パナソニックファイナンス

<https://living-partner.smtpf.jp/ec/smtpfTop.html>

Topics 株式会社コジマ様

3 全167拠点のネットワーク基盤を刷新

家電量販店大手の株式会社コジマ様からネットワーク基盤構築を受注し、8月1日から店舗やデータセンターなど全167拠点において本格稼働しました。当社は2012年に同社から冗長化を含めたネットワーク基盤構築を受注し、構築後はその保守を担当してきましたが、このたびIP接続サービスを「アイティフォークローズDIPネットワーク（VECTANT）」

へリプレースしました。このネットワーク基盤の刷新により、同社は通信コストを年間で約1千万円削減し、加えて回線品質の向上も実現しました。今回の事例において、当社はリモート操作による独自の手法を用いることにより、全拠点のリプレース作業を3時間で終了。店舗業務に支障を与えない独自ノウハウを活かしています。



Topics 株式会社モダンブルー様

4 ECサイトを全面刷新 運営作業時間を45%超削減

世界各国のラグジュアリーブランドのファッションを、ネット通販により日本の消費者にいち早く提供している株式会社モダンブルー様からECサイト構築パッケージ「ITFOReC（アイティフォレック）」及び、複数ECモール一元管理ツール「ITFOReC MS2（アイティフォレック・エムエスツー）」を受注し、ECサイトを全面刷新いたしました。

「ITFOReC MS2」を採用することで、自社サイトとAmazon.co.jp、楽天市

場、Yahoo!ショッピングの4サイトの商品登録、在庫管理、受注情報などを一元化しサイト運営作業時間を45%超削減することを見込み、他社ECサイトとの競争力強化を図ります。

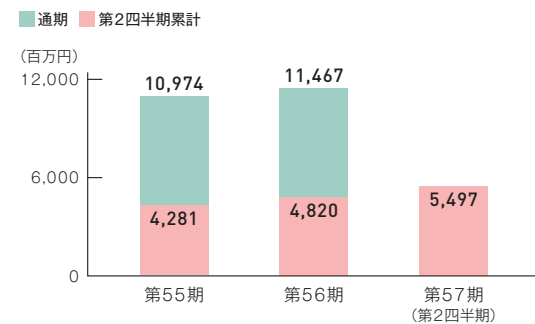
また、ブランドをまたがって「価格帯」「色」「サイズ」などを検索できる豊富な検索機能を搭載することで消費者は欲しい商品がつけやすくなり、今まで以上に買い物を楽しんでもらうことができます。



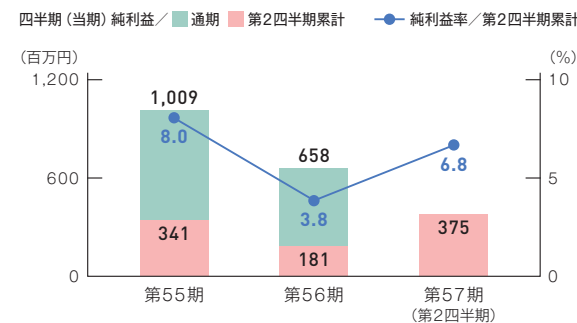
MODERN BLUE
LO SPIRITO DI PHEIDIAS



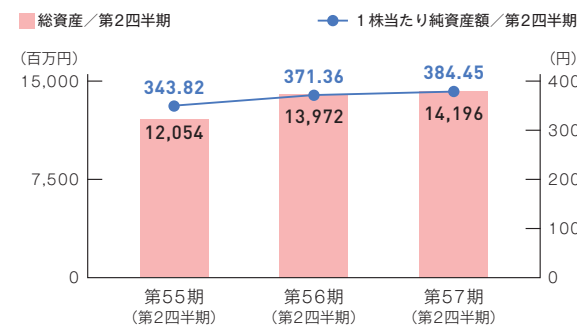
売上高



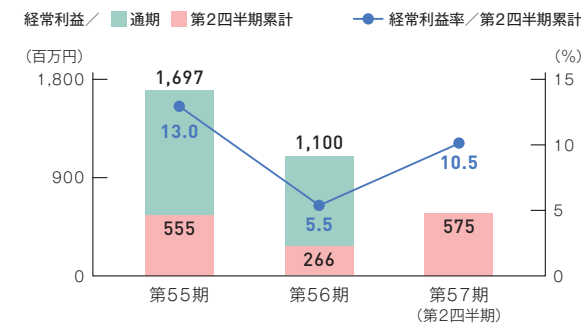
四半期（当期）純利益／四半期純利益率



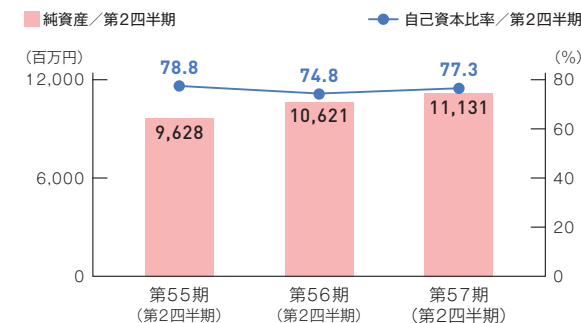
総資産／1株当たり純資産額



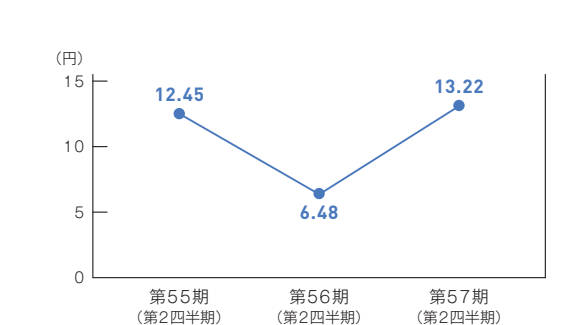
経常利益／経常利益率



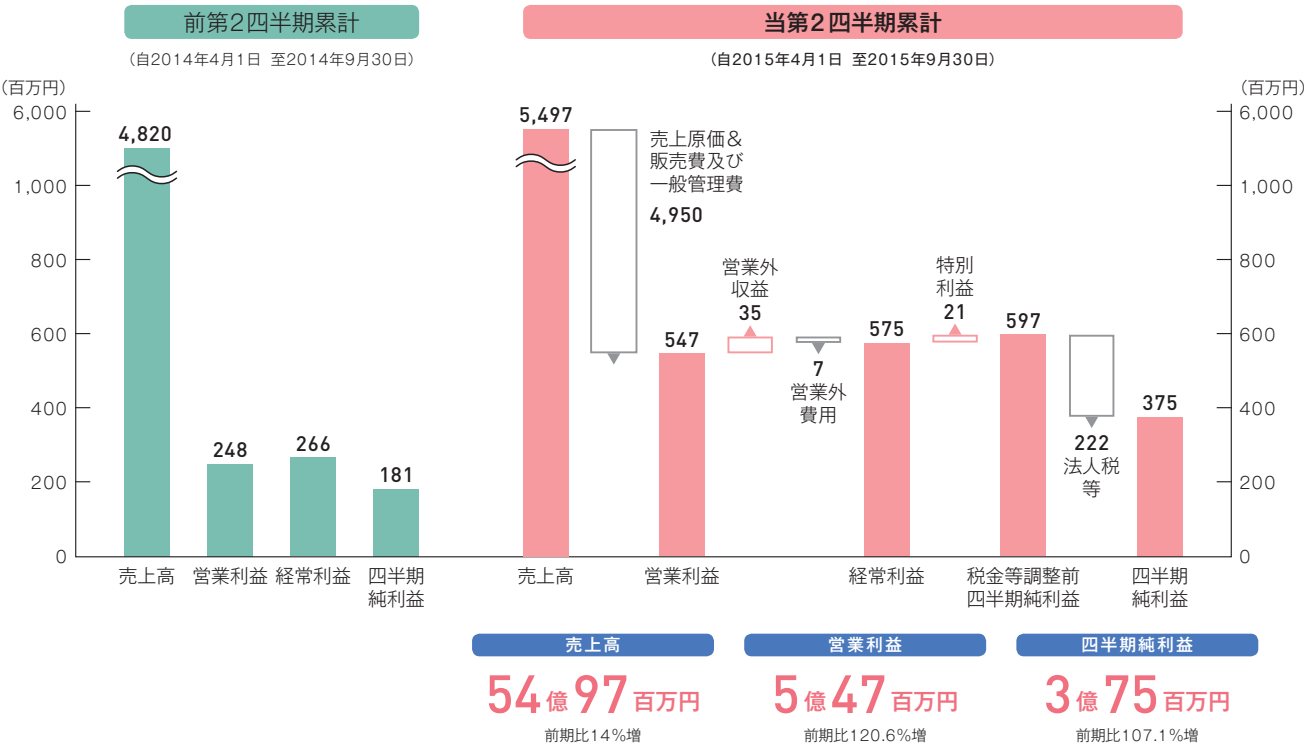
純資産／自己資本比率



1株当たり四半期純利益（EPS）



四半期連結損益計算書の概要



損益計算書のポイント

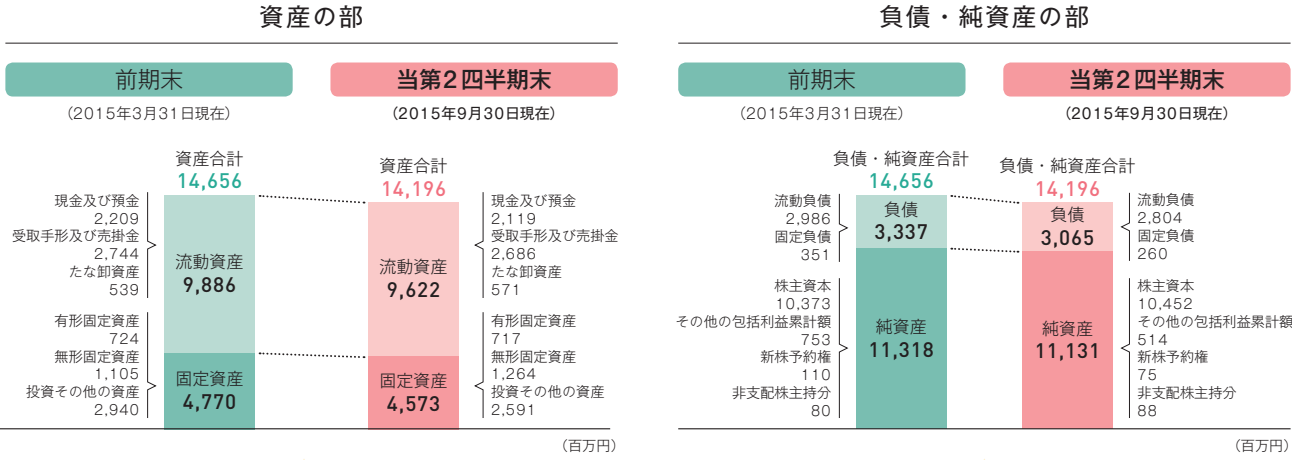
売上高

大手信用保証機関から保証・求償債権管理の大型システムの受注を獲得しました。また、地方銀行、サービサーやノンバンクと幅広い業態で債権管理システムの新規顧客が拡大しています。小売業におけるオムニチャネル戦略に基づき、実店舗システム、ECシステム、さらに複数のECモールとも連携するシステム案件も増加しており、二桁増収となりました。

利益

前期に発生した公共事業における不採算案件は収束いたしました。また、前年同期に多額のコストをかけた金融機関や地方自治体向け次世代パッケージへの研究開発投資の反動減から、利益面は大幅増益となり、四半期純利益は過去最高益を更新いたしました。

四半期連結貸借対照表の概要



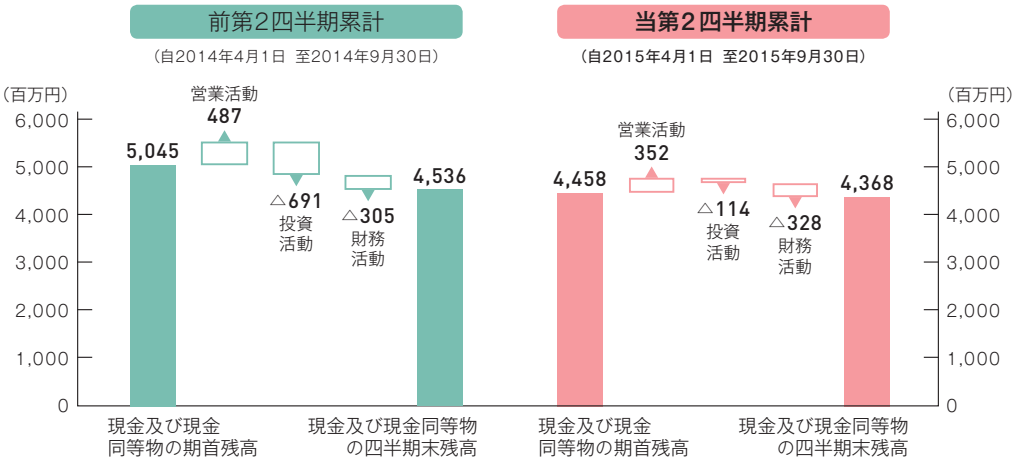
貸借対照表 資産の部のポイント

流動資産の減少は、株主の皆さまへの配当金支払いのため、一時的に運用している有価証券の減少によるもの。無形固定資産の増加は、金融機関や地方自治体向けの販売用ソフトウェア開発投資を強化したことによるもの。投資有価証券は、期末時価評価によるものです。

貸借対照表 負債・純資産の部のポイント

流動負債の減少は、買掛金の支払いによって残高が減少したものの、純資産は、利益剰余金を原資として、前期に引き続き1株当たり15円の配当を実施したこと、また、保有している投資有価証券の時価評価の影響もあり、前期末と比較すると減少いたしました。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要



キャッシュ・フロー計算書のポイント

仕入債務の支払い、法人税等の支払いなどはあったものの、税引前四半期純利益や減価償却費も前期比増加し、営業活動によるキャッシュ・フローは引き続きプラスとなりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、販売用ソフトウェアの開発投資による支出、財務活動によるキャッシュ・フローは配当金の支払いなどによるものです。

会社概要

会社名	株式会社アイティフォー
本社所在地	〒102-0082 東京都千代田区一番町21番地 一番町東急ビル TEL：03-5275-7841 URL：http://www.itfor.co.jp
事業所	所沢事業所（所沢市） 西日本事業所（大阪市） 中部事業所（名古屋市） 福岡営業所（福岡市）
サービス・ステーション	札幌・仙台・広島・高松・那覇
創業	1972年12月2日
資本金	11億2千4百万円
グループ会社	株式会社スナッピー・コミュニケーションズ 株式会社アイ・シー・アール 株式会社シー・ヴィ・シー 株式会社グラス・ルーツ 株式会社アイセル

役員（2015年9月30日現在）

代表取締役社長	東川 清
取締役常務執行役員	大枝 博隆
取締役常務執行役員	坂田 幸司
取締役執行役員	本山 昌人
取締役執行役員	佐藤 恒徳
取締役執行役員	小玉 敏明
取締役執行役員	崎田 郁夫
取締役執行役員	中山 かつお
取締役（監査等委員）	原 晃一
社外取締役（監査等委員）	佐藤 誠
社外取締役（監査等委員）	小泉 大輔

株式の状況（2015年9月30日現在）

発行可能株式総数	110,000,000株
発行済株式の総数	29,430,000株
株主数	7,239名

大株主（2015年9月30日現在）

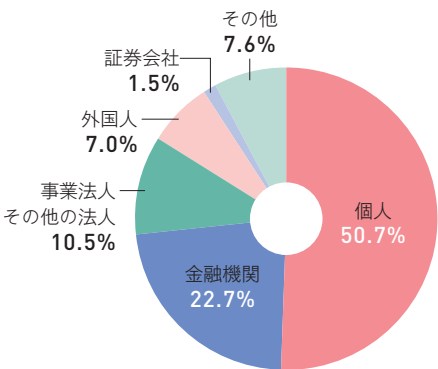
株主名	持株数 (株)	出資比率 (%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (三井住友信託銀行再信託分・ ブラザー工業株式会社退職給付信託口)	1,420,000	4.83
イオンフィナンシャルサービス株式会社	1,350,000	4.59
アイティフォー社員持株会	1,312,900	4.46
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	863,600	2.93
村上 光弘	835,000	2.84
RBC ISB A/C LUX NON RESIDENT/DOMESTIC RATE	650,500	2.21
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	628,700	2.14
須賀井 孝夫	588,600	2.00
明治安田生命保険相互会社	551,400	1.87
CBNY-GOVERNMENT OF NORWAY	512,400	1.74

（注）当社は自己株式 902,158株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。

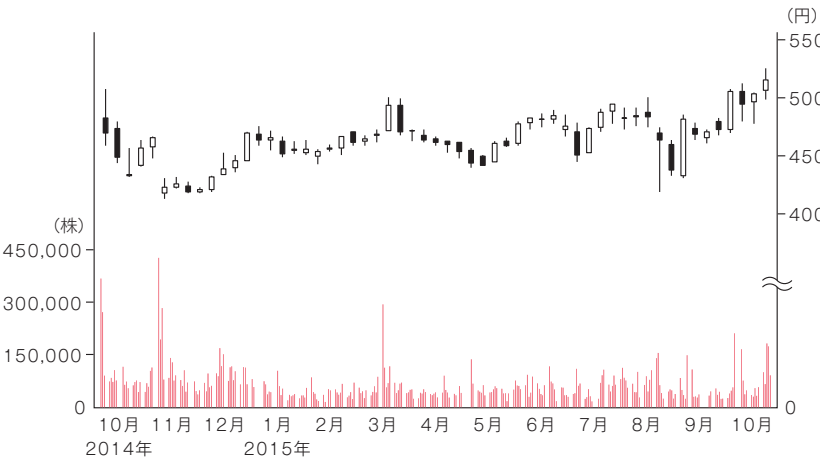
株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	（電話照会先） ☎0120-782-031（フリーダイヤル）
定時株主総会	毎年6月に開催します。	取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
基準日	定時株主総会の議決権…毎年3月31日 期 末 配 当…毎年3月31日	●住所変更、単元未満株式の買取などのお申し出先について 株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
単元株式数	100株	●未払配当金のお支払いについて 株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	●「配当金計算書」について 配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社などにて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いいたします。 ※確定申告をなされる株主様は、大切に保管してください。
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部	

所有者別分布状況



株価及び出来高の推移（東京証券取引所）



アイティフォーグループのBPO事業が 自治体の厳しい財政を救う!!

地方自治体の財政が厳しい状況にある一方で、自治体の公共サービスへの要望は増え、財政難や人手不足が加速しています。

2005年、小泉政権の中で「官から民へ」のかけ声のもと、これまでは国や自治体が行ってきた公共サービスを民営化し、“より良質かつ低廉な公共サービスの実現”を目的とする「市場化テスト」が始まりました。

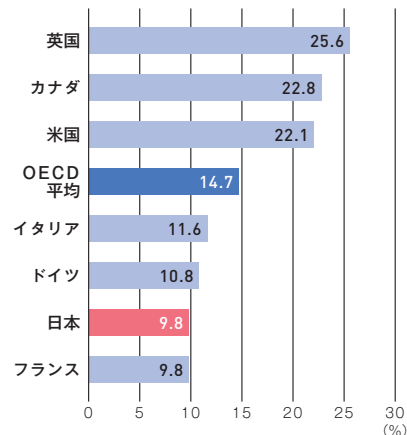
同年、株式会社アイ・シー・アールは、行政・公的機関の案内業務や収納業務代行に従事することとなり、国による初の市場化テストで厚生年金の徴収業務を受託。現在に至るまで、地方自治体において滞納された税金等の徴収率向上に力を発揮してきました。同社の強みは、お客様のニーズを汲み取り、業務の効率化と徴収率向上を提案できる豊富なノウハウ

です。また「クライアント・ファースト」を経営理念に掲げ、従業員が一丸となって成果を追求する姿勢を貫いています。これまで培ってきた知識と経験が評価され、2011年に某政令市で国民健康保険料の徴収業務を受託しました。電話や訪問による保険料徴収を推進し、それ以降政令市の平均収入率を毎年大幅に上回るなど、着実に成果を上げています。

現在では、国民健康保険料・介護保険料・後期高齢者医療保険料を集約して実施しています。今後は、アイ・シー・アールのこれまでの経験とノウハウ、さらにアイティフォーの自治体向け各種管理システムを連携し、システムだけでなく自治体での窓口業務・電話や訪問による徴収業務など、すべての業務を総合的に提供するBPO事業で、さらにお客様のニーズに応えていきたいと考えています。

政府支出に占める アウトソーシングの割合

～日本には、民間委託の余地が
まだ多くあることを示唆～



(備考) OECD “Government at a Glance 2013”
3.22表および3.47表より作成。

ホームページ・メールマガジンのご案内

当社ホームページでは、各種サービスの紹介をはじめ、最新情報から充実したIR情報など、さまざまな情報を掲載しています。また、お客様の導入事例やセミナーの案内などをお知らせするメールマガジンを配信しています。新たにご登録いただいた方の中から抽選で40名の方にプレゼントを差し上げます。ぜひ下記URLよりお申し込みください。

<https://www.itfor.co.jp/asp/mailmag-touroku/prv-policy-kakunin.asp>

ホームページURL <http://www.itfor.co.jp>

